



あいむら先生の ニカラグアレポート

青年海外協力隊で中米のニカラグアに行っています。



第二十九号

2010年 3月 4日発行



活動がおわりにむかっています。

ニカラグアでのやく2年間の活動がいよいよ3月で終わります。写真にのっている人たち（おくにいる男の人をのぞいて）はともに働いたニカラグア人の先生たちと校長先生です。すごく明るく、スペイン語もままならない自分をやさしくむかえてくれました。活動の上では、うまく協力できたこともあり、できなかったこともありましたが、きほんてきに、外国から来た自分をすごく尊重（そんちょう）してくれ、自分の意見に耳をかたむけてくれました。安心してニカラグアで活動できたのもこの人たちのおかげです。

そして、3月末には日本に帰ります。もし、何かニカラグアのことを聞きたかったら、話しかけてください。御所小学校にもどるのを楽しみにしています。

ニカラグアの戦争（せんそう）

ニカラグアについてのさいごのテーマは戦争（せんそう）です。ニカラグアでは、やく30年前に内戦がありました。内戦とは、ニカラグアの人たちどうして戦争をしていたという意味です。ニカラグアの戦争のかなしいところはそこです。じっさいに戦争にさんかしたという方にも話を聞くことが何度かありました。ある人が語った、きょうだいができどうしになって、戦ったという話にはおどろきました。そんなかなしい戦争をのりこえて、ニカラグアの人たちは、祖国ニカラグアの発展のために日々努力をしています。



戦争にさんかした
ニカラグア人の方



ある島での戦争の
ようすをえがいた絵

**ニカラグアレポート
最終回です。**

**6年生のみなさん、
ご卒業おめでとう
ございます。**

6年生のみなさん、卒業おめでとうございます。まだ小さかった2年生のころ、先生が知っている4年生までのすがたを想像します。卒業式に出られないのが、すごく残念です。すてきな卒業式になることをねがっています。
有村

今回をもって、ニカラグアレポート最終回としたいと思います。御所小学校のみなさんに、日本とはちがう国、ニカラグアのことを少しでも伝えられたらと思ってはじめた、このレポート。少しでもニカラグアにきょうみを持ってもらえたでしょうか？日本とはちがう文化を楽しんでいただけでしょくか？これまでに読んでくれた子どもたちとニカラグアの人たちにかんしゃをしたいと思っています。